

## 新潟県報道資料



平成23年6月14日  
16時00分  
防 災 局

**東京電力(株)及び新潟県が実施した原子力発電所周辺監視調査で採取した原乳等からごく微量の人工放射性物質を検出しました。**

東京電力から、柏崎刈羽原子力発電所周辺監視調査のため5月に採取した柏崎市の原乳2検体から検出限界をわずかに上回るごく微量の放射性セシウムを検出したとの報告がありました。

東京電力では、プラントの運転状況に異常等を確認していないことから、福島第一原子力発電所の事故に起因するものとしています。

また、検出された放射性セシウムの合計値は最大0.046Bq/Lと国が定めた暫定規制値(200Bq/kg)の約4000分の1と健康に影響のないレベルとしています。

なお、県が実施している発電所周辺監視調査で4、5月に採取した原乳及びワカメからもごく微量の人工放射性物質が検出されており、6月7日に開催した技術連絡会議に報告し、学識経験者から福島第一原子力発電所の事故による影響であることを確認するとともに、健康に影響のないレベルであることを合わせて評価いただいております。

## 記

## 1 東京電力の測定結果

試料名	採取場所	採取時期	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
原乳	柏崎市北条	H23.5.12	*	0.025Bq/L	0.021Bq/L
原乳	柏崎市東長島	H23.5.12	*	*	0.025Bq/L
過去の測定値の範囲			*	*	0.030 ~0.25Bq/L

## 2 新潟県の測定結果

試料名	採取場所	採取時期	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
ワカメ	柏崎市椎谷	H23.4.5	0.38Bq/kg生	*	0.052Bq/kg生
過去の測定値の範囲(チェルノブイリ事故時)			23Bq/kg生	0.20Bq/kg生	0.28Bq/kg生
原乳	柏崎市西長島	H23.5.10	*	*	0.026
原乳	柏崎市安田	H23.5.10	*	*	*
過去の測定値の範囲(チェルノブイリ事故時)			*~0.44Bq/L	*~0.41Bq/L	0.14 ~1.1Bq/L

注1) 国が示した暫定規制値

原乳 : 放射性ヨウ素 : 300Bq/kg 放射性セシウム : 200Bq/kg

海産物 : 放射性ヨウ素 : 2,000Bq/kg 放射性セシウム : 500Bq/kg

注2) 表中「\*」は検出下限値未満

注3) 牛乳の比重を1kg/Lとして国が示した暫定規制値と比較

本件についてのお問い合わせ先  
原子力安全広報監 熊倉  
(直通) 025-282-1694 (内線) 6451